

R8年度 標準服ガイド

はじめに

この標準服ガイドは、皆さんが自分らしく、そしてお互いを思いやりながら過ごすための基本的な考えと大切にしてほしい姿勢をまとめたものです。附中でのウェルビーイングな学校生活を送るために高いレベルで自律し、他人の服装や個性を尊重しあい、からかったり傷つけたりすることのないようにしましょう。

0. 標準服制度とは

制服を標準服として位置づけ、学校が指定する日以外の私服登校を可能とする制度です。多様性に配慮して、制服や私服を自分で選び、生徒全員が自分らしく安心して過ごせる学校生活の環境を整えることが大切です。

1. 推奨される服装

TPOを意識し、「学びの場」「公共の場」にふさわしい服装を心がけましょう。
体操服の丈を基準に安全に活動が行える服装を心がけましょう。

2. 推奨されない服装

肌の露出が多い服装
派手すぎる装飾やメッセージ性の強い文字が入っている服装
ダメージ加工の多い服装
パジャマや部屋着のような緩めの服装
体操服・部活着

3. 制服着用日について

式典【入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式、着任式等】
学校行事【テスト・講演会等、研究発表会、文化発表会、合唱コンクール等】
校外活動【修学旅行・職場体験等、校外研修、学校代表として参加する大会コンクール等】
学校が指定した日
学校からのお知らせに注意しましょう

おわりに

服装は「自分を表すもの」であり「周りへの思いやり」でもあります。服装に困ったときは自分の服装を客観的に見て「友達や先生にどう思われるだろう」と考えてみてください。また他人の服装をからかうことはその人の自信や気持ちを傷つける行為です。服装はひとりひとりが大切に選んだものなので否定したり笑ったりせずお互いを尊重しましょう。お互い気持ちよく過ごせるために思いやりを大切にして自分らしさを大切にしたい毎日を送りましょう。

令和8年6月1日～令和9年3月19日までを試行期間とする